

平成23年
秋の叙勲

平成23年秋の叙勲で、黒澤良太郎氏が旭日双光章、渡辺広作氏が瑞宝単光章を受章されました。

旭日双光章



黒澤良太郎氏
(76歳 角館町)

昭和51年3月に角館町議会議員に初当選され、平成16年3月まで7期28年間の永きにわたり、地方自治発展のため尽力されました。この間、教育民生常任委員会委員長、総務常任委員会委員長、産業建設常任委員会委員長を歴任し、町の福祉産業振興、文化の向上に貢献されました。

瑞宝単光章



渡辺広作氏
(72歳 角館町)

昭和38年に旧角館町消防団に入団。消防団員として永きにわたり、火災・災害現場の第一線で活躍。平成14年から平成16年まで消防団長として団を指揮し、消防力の強化に尽力されました。この活動と功績が認められ、この度の受章となりました。

平成23年 秋田県地方自治功労
稲田修氏が受章

平成23年の秋田県地方自治功労者に、市議会議員の稲田修氏(68歳 田沢湖)が受章されました。



稲田氏は、昭和44年9月に田沢湖町議会議員に初当選され、永年にわたり町政、市政に参画。平成5年から平成9年まで町議会議長を務めたほか、田沢湖病院改築対策特別委員長、議会運営委員長などを歴任し、町政の発展に尽力されました。

仙北市高齢者輝き表彰
明るい社会、地域づくりに貢献

市民の模範となり、明るい社会、地域づくりに貢献された高齢者の方に贈られる、仙北市高齢者輝き表彰が行われました。この表彰には各地域から9人の方が受賞され、地域の小学校の学習発表会などで表彰式を行い、皆さんに祝福されました。10月、11月に表彰式が行われたのは5人の方々です。



第49回秋田県老人クラブ大会・第40回全国老人クラブ大会
老人福祉の向上に貢献

10月28日に秋田県民会館で第49回秋田県老人クラブ大会、11月1日に石川県で第40回全国老人クラブ大会が開催され、活動の推進や育成発展に尽力されたとして、次の方々が表彰されました。(敬称略)

写真右から、藤原剛さん、加藤慶治さん、佐藤清さん、佐藤喜五郎さん、佐藤善郎さん

全国老人クラブ連合会会長表彰

〔育成功労者〕
秋田県老連副会長・仙北市老人クラブ連合会 会長 藤原剛

秋田県知事表彰
〔育成功労者〕
角館町地区老連 園田長生
クラブ会長 加藤慶治

秋田県老人クラブ連合会会長表彰
〔育成功労者〕
田沢湖地区老連 刺巻老人クラブ会長 佐藤清

〔活動賞〕
角館町地区老連太平クラブ(会長 佐藤喜五郎)
田沢湖地区老連岡崎辰子長寿クラブ(会長 佐藤善郎)



第134回秋田県産苗交換会・第30回秋田県産米品評会
例年を上回る好成绩

10月29日から11月4日まで、横手市を会場に開催された秋田県産苗交換会で、次の方々が好成绩を収めました。(敬称略)

農林水産大臣賞
草薮福雄 田沢湖(株大豆)
秋田県知事賞
雲雀明德 角館町(葉たばこ)
佐藤一也 西木町(ネギ)
佐藤信行 西木町(ホウレン)

ソウ
村田良枝 角館町(イタヤ細工)
また、同会場で実施された秋田県産米品評会では次の方が受賞されました。(敬称略)
最優秀賞
藤川栄福 西木町(あきたこまち)

第51回文化講演会
小説家の加賀乙彦氏迎える

11月1日、角館図書館後援会(高橋雄七会長)主催による文化講演会が、角館榊細工伝承館で開催されました。

この講演会は、芥川賞作家で仙北市新潮社記念文学館名誉館長の高井有一氏の紹介で、毎年著名な作家を招いて開催しているものです。51回目となる今年は、高井氏と深く親交があり、同時期に作家を志した盟友でもある加賀乙彦氏を講師に迎え、「戦争と大震災と私の祈り」と題した講演が行われました。



講演では、3月11日の東日本大震災に触れ、加賀氏が自ら体験した大震災での出来事やキリスト教の信者としての祈りの精神について話し、来場者は深くうなずきながら聞き入っていました。

秋田県農業会議会長表彰
田村圭紀さん
地域農業の発展に貢献

第55回秋田県農業委員大会が11月1日、横手市民会館で開催され、田村圭紀さん(田沢湖)が表彰されました。
田村さんは、平成8年7月から5期15年にわたり農業委員として、農家の指導や相談活動に尽力し、地域農業の発展に貢献しています。



市役所へ報告に訪れた、前列左から村田さん、草薮さん、後列左2人目から、藤川さん、佐藤一也さん、佐藤信行さん

1 (左から3人目) 大牧徳二郎さん：10月18日、西木庁舎にて
2 (前列左) 白川フミ子さん、(前列右) 鈴木みつるさん：10月30日、桜木内小学校にて
3 (左から2人目) 稲葉通誠さん、(左から3人目) 藤原剛さん：11月3日、角館小学校にて

角館小学校植樹式

11月21日、宇宙を旅したシダレザクラの種から育った苗木を、種を採取した当時の3年生が卒業するにあわせ、角館小学校の敷地内に6年生全員で植樹をしました。

この苗木は、239粒の種の状態で平成20年11月から平成21年7月まで約8カ月間を宇宙の国際宇宙ステーションで過ごし、発芽のために大事に育ててきたものです。



角館菓子工業組合

どら焼きづくり楽しい

神代こども園(中村啓子園長)で11月8日、角館菓子工業組合(佐々木正昭会長)がどら焼きづくりの実演を行いました。

佐々木会長ほか職人の皆さんが、鮮やかな手つきで次々と生地を焼き上げると、園児も生地にクリームを絞ってお手伝い。できあがったどら焼きを早速みんなで試食しました。

4、5歳児は鉄板を使い、生地の焼き方にも挑戦。アトバイ



スを受けながら上手に焼き上げていました。

第26回東京かくのだて会 皆さんの活動に感謝

都内中野サンプラザを会場に、第26回東京かくのだて会の総会が、11月13日におよそ100人の会員が集い開催されました。

来賓として門脇市長が祝辞を述べ、ふるさと会の皆さんの活動の成果もあり、震災後、個人の観光客については増加傾向にあると感謝を伝えました。

懇親会では恒例の飾山囃子が披露され、参加者はお互いの近況やふるさとへの思いに話が弾



み、楽しいひと時を過ごしました。

仙北市ふるさとサポーター会議開催 ふるさとのPR手法を提言

11月13日に東京都内で仙北市ふるさとサポーター会議が開催されました。

仙北市ふるさとサポーターは、仙北市出身者の方や仙北市の自然、歴史、文化を愛する方々から登録していただき、観光PR等のお手伝いなどをお願いするものです。

サポーターの皆さんからは、新たな手法による観光PRや産業振興策などについて貴重なご提案がありました。



第3回全国縄縄競技大会 縄縄いの技術や長さを競う

11月13日、角館温泉花葉館で全国縄縄競技大会が開催されました。

今回で3回目を迎えたこの大会は、平成縄縄塾(菅原誠晃塾長)が主催。市内外から参加した22人が稲わらで縄をない、その技術や長さを競いました。

成績は次のとおりです。(敬称略)
個人の部 優勝 19・37m 菅原リツ(角館町)
団体の部 優勝 28・18m 沢田石忠男(五城目町)、渡



部タキ子(八郎瀧町)、田村テル(三種町)チーム

第2回仙北市フットサル大会 激しい攻防繰り広げる

田沢湖スポーツセンターで11月3日、第2回仙北市フットサル大会が開催され、中学生から一般まで10チームが参加しました。

大会成績は次のとおりです。
1位 ひでつちFC
2位 FCIR
3位 Dodavois



2011年カヌー・スラローム・ジャパンプンカップ 佐々木翼選手 カヤック競技総合優勝!

秋田県体育協会からテクニカルアドバイザーとして、本市教育委員会に派遣されている佐々木翼選手(角館町)が、2011年カヌー・スラローム・ジャパンプンカップ・カヤック競技

に出場し、4月9日の第1戦(富山県から10月23日の第5戦)愛知県まで、3回の優勝で圧倒的な強さを誇り、見事に総合優勝を飾りました。

第7回仙北市卓球大会 白球打ち合い熱戦展開

11月6日、角館中学校体育館を会場に仙北市卓球大会が行われました。

仙北市卓球連盟(大平弘司会長)主催のこの大会には約150人が出場し、熱戦を繰り上げました。

●仙北市卓球大会成績(敬称略)●

【団体戦】

優勝 チームFukushi
準優勝 ののはな
3位 チームクロサワ

【個人戦】

一般男子1部	優勝	黒澤魁人	準優勝	阿部多馬	3位	斎藤雄馬
一般男子2部	優勝	北田一路	準優勝	津嶋英徳	3位	鈴木栄作
一般男子3部	優勝	中村和彦	準優勝	大平弘司	3位	藤原良隆
一般女子1部	優勝	柏谷有紀	準優勝	小林真澄	3位	中嶋りえ
一般女子2部	優勝	藤本順子	準優勝	三浦貴美子	3位	渡辺美津
中学男子1年	優勝	藤井楓太	準優勝	伊藤琢磨	3位	藤原祥
中学男子2年	優勝	大石賢一	準優勝	佐藤裕真	3位	松田開路
中学女子1年	優勝	米澤日奈子	準優勝	猪本彩絵	3位	黒澤日和
中学女子2年	優勝	石川梨花	準優勝	千葉凜佳	3位	伊藤愛心里

秋の火災予防運動

火災予防訓練 市内各所で実施

11月6日、秋の火災予防運動の一環として、角館伝建群保存地区、大国主神社、草薨家で防災訓練を行いました。

この訓練は、角館消防署と市教育委員会が共催、仙北市消防団と地域住民の協力のもと、各会場あわせて約120人が参加しました。

訓練は、火災通報の合図により一斉に参加者が出動し、バケツリレー、放水銃による放水、救急車による搬送訓練等のもと、消防署員による消火器の取り扱い方法と消火実演、特設テントによる煙道体験など、火災を想定したものであります。



仙北市サッカー教室

ブラウブリッツ秋田の選手とサッカー楽しむ

市内のサッカースポーツ少年団を対象としたサッカー教室が、11月13日に玉川河川敷運動公園で行われました。

この教室には、現在日本フットボールリーグ(JFL)に参加し、Jリーグ入りを目指す、ブラウブリッツ秋田の吉野一基選手と大金祐輔選手、長谷篤コーチが駆け付け、子どもたちとサッカーを楽しみました。

